

# みんなで語る会報告書

- 開催日時 : 平成29年10月3日(火)(19時00分~20時30分)
- 開催場所 : 池田校区公民館
- 参加者数 : 【市民】20人【市職員】市長ほか9人【総計】30人

## ○ 会次第

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 市職員自己紹介
- 4 意見交換
- 5 地域代表あいさつ
- 6 閉会

## ○ 意見交換の内容

### 【市民】

池田はいずれ過疎化するだろうと思うが、そのときに向けた将来へのビジョンを示していただきたい。

#### <市長>

子育て支援、医療費の負担、高齢化対策、これは市としてやらなければならない。

池田に子どもたちを増やすためにどうするのか、地方創生の戦略の一つとして取り組んでいく。

学校再編の問題、これは行政サイドの考えだけではできない。地域の考え、親の考えを踏まえ、総合的に判断する必要がある。5年後、10年後を見据えた話をしなければならない。

#### <教育長>

地域の課題に対する対策を協議し、行政に働き掛ける。行政がいざ実施するとなったとき、地域はそれを受け入れる必要がある。学校再編等の問題は、地域の理解がないといけない。校区公民館と自治公民館が一緒になって、地域の課題に対し知恵を出し合うと、いい答えが生まれると思う。

### 【市民】

池田の各集落は防災無線を持っているが、平成33年の電波法の改正により使用できなくなる。これに対し、補助等はあるのか。

#### <総務部参与>

電波法の改正に伴い、池田地区のエリアトークが使用できなくなる。市では、既存のデジタル防災行政無線をアナログ波に変換し、再送信するシステムを整備している。

現在、山川・開聞地域については稼動しており、指宿地域は今年度整備中である。価格もデジタルのそれに比べ、大幅に安価になっている。地区放送にも対応しているので活用してほしい。

### 【市民】

先日の台風接近時、池田校区公民館を避難所として開設しなかった理由は。

<副市長>

幾つか台風が接近したが、避難者がいなかったため開設しなかった。

今後は、開設するよう対策会議等で提案したい。

**【市民】**

学校の再編について、統廃合よりも、まずできることをしてからの話ではないか。

<教育長>

教育委員会は、子どもの人数が少なくなったときに、このような教育環境でいいのかと考えている。10月26日に池田校区で説明会を実施するので、ぜひお越しいただきたい。

<市長>

教育委員会の考えは正しいと思う。人数が少なくて部活もできないのは、子どもたちにとっていい環境なのか。

地域から再編を望む声があり、実際、統廃合した例もある。これも地域の声である。もっと人を呼ぶのが先だろうという意見、これも地域の声だろう。これらを総合的に判断したいと思う。

**【市民】**

私は池田に移住してきた。池田小学校を残してほしい。

<市長>

地域と学校が一緒になって、過疎化に歯止めをかけた地域もある。

逆に、地域の方が望んで大きい学校になった例もある。

それぞれの考え方があがるが、行政、地域、保護者が一緒に出した答えに対して、それぞれが責任を持たなければならない。

**【市民】**

空き家バンクは、行政では取り扱ってくれないのか。

<市長>

空き家バンクについて、よい所があれば見に行きたい。

移住者がいるのであれば、市は喜んでやりたい。地域おこし協力隊を活用したい。

空き家を活用して実際に住む人が増えれば、学校存続の力になるはずである。

<総務部参与>

市では、空き家バンクは設置していない。

市のホームページには、市の不動産業者の空き家の検索情報を掲載している。

また、地域おこし協力隊を雇用して、地域と一緒に活動できる体制をとっている。

**【市民】**

幸屋に農産物の輸送拠点をつくる計画があったが、ソーラーを建設している。ヘリポートもあるが使っていない。計画どおりにいけば、池田は変わっていたかもしれない。

<農政部長>

新鮮な野菜を大消費地に輸送するためにヘリポートを設置したが、現在は高速道路網が発達し、

空輸ではなく、陸送で輸送するようになった。ヘリ輸送はコストが掛かってしまう。現在、ヘリポートは、ドクターヘリの離着陸場になっている。

<副市長>

土地開発公社がその土地を買収して、将来的には工業団地とする計画であった。その土地への企業誘致を図ったが、社会の変化によって計画どおりにいかなくなってきた面がある。

また、買収した土地の金利を払い続けるよりも、売り払った方が財政的にいいだろうということで、売却をしたという経緯がある。

<市長>

当時、計画に賛成し、土地を譲っていただいた方からすれば、思うところがあるのは当然である。

市民は、市が土地開発公社の負の遺産を払い続けていることを知らない。サッカー場の建設予定地も平成2年から購入したが、計画が実施されずに今に至っている。

**【市民】**

ソフトボールチームが指宿で合宿をしたいというが、グラウンドが悪いため来てくれない。市営野球場の改修をお願いしたい。

<市長>

先日、高野連、中体連の方に言われた。現在、市営野球場のスコアボードは、上からストライク、ボール、アウトになっている。このことは重く受け止めたい。

**【市民】**

サッカー場建設が計画されているが、本当に必要なのかと思う。もう少し規模を小さくして、野球場の整備に回してほしい。

<市長>

サッカー場といわれるが、多目的グラウンドである。ソフトボールもできる。子どもはもちろん、お年寄りもグラウンドに行って、応援をして元気になる。グラウンド・ゴルフもできる。全国大会が開催できる規模だと、経済効果が8,000万円くらいの試算が出ている。

<総務部参与>

住宅に近い多目的グラウンドの方には、照明設備を設置しない予定である。